

命の大切さを学びました

5月9日（土）、PTA 総会に合わせて、公益社団法人島根被害者サポートセンターの「命の大切さを学ぶ教室」を開催し、交通事故被害者ご遺族の江角弘道様を講師にお迎えし、「亡くなった娘からの生命のメッセージ」という演題でご講演をしていただきました。ご講演では、20歳の真理子様を飲酒運転の犯罪によって亡くされた悲しいご体験をもとに、命の大切さについて丁寧にお話をしていただきました。「命のバトンタッチがあったから自分がいる」、「生きていることは当たり前ではなく、ありがとう、おかげさま」、「夢を叶える最大の条件は生きること」というお話をしていただき、全員が真剣に拝聴していました。ご講演の後、真理子様のご遺品等を全員で見せていただきました。命について、真剣に考える一日となりました。

今日のご講演で感じたことを忘れることなく、すべての命を大切に、小さなルールも守って生活して欲しいです。

江角弘道様、江角由利子様、島根被害者サポートセンターの皆様、江津警察署長様、江津警察署の皆様、誠にありがとうございました。



SNSにも掲載します

